



# 本町だより

横浜市立本町小学校 令和7年2月28日 発行 第625号

## 本町小学校…令和6年度も まとめの時期に

校長 田川 斉史

今年度の「本町だより」の発行も最終です。この1年間、本町小学校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。令和7年4月11日、本町小学校は120回目の創立記念日を迎えます。子どもたちは、進級、進学後間もなくの時期です。そこで令和6年度を記念の1年として、学校全体として、各学年が120周年にかかわる活動に取り組みました。ご支援とご協力に感謝申し上げます。



## 創立120周年記念事業 NEW本町120パーティー

創立120周年記念事業実行委員会とともに、2月20日(木)に子どもたちの取組を公開、そして2月21日(金)に記念式典、祝う会を設定し、温かい雰囲気の中で、開催することができました。

オープニングセレモニーでは3年生の和太鼓演奏、記念式典では中区长、市教育委員会からご祝辞をいただきました。祝う会では卒業生から記念絵画の贈呈、卒業生とのコラボレーション演奏、6年生制作のお祝い動画…。大きな記念行事でしたが、子どもたちの活躍と意思を中心にした内容にご理解いただきました。この1年間、本町小の歴史や伝統を再認識する機会、今後の本町小の発展と充実が展望できる貴重な取組になりました。

30年前、「ふれあい本町90」のキャッチフレーズのもと、創立90周年事業が行われました。私は二校目、まだ駆け出しの教員として本町小に勤務していました。当時、体育館で盛大に行われた式典、祝賀会にも出席しましたが、壇上の金屏風に象徴される荘厳さに驚きました。

そして4年前、校長として再度着任し、120周年の節目と出会うことになりました。これまでの本町小の周年行事のありようを思い、その重責にこわばり、緊張の汗が背中を伝いました。

今回の記念行事の企画・運営では、実行委員会、教育奨励会、PTAのみならずには、本当に大きなお力をいただきました。支援の輪を広げ、運営の見通しをもち、企画には新たな発想、挑戦、情熱を盛り込み、さらに微々細々にわたる準備と気遣いをしていただき、この時に至りました。

今、子どもを取り巻く環境、とくに学校が担う責務は大きく変容しています。しかし、本町小の教職員の子どもたちに対する情熱は昔と変わりません。豊かな学校生活を送る子どもたちの素直な姿は、今まで培われてきた教育実践の継承の証です。子どもたちの成長へのかかわり方を考え、実践している教職員の姿も本町小のすてきな伝統だと確信できます。(～後略) 【記念祝賀会あいさつより】



## 3月19日(水)6年生が、巣立っていきます

卒業式は本校体育館で行い、卒業生のご家族には2座席の準備をします。卒業式には在校生代表として5年生が出席します。5年生は、卒業式練習、予行にも参加し、卒業式のようなすてきな機会をつくり、6年生になる希望と見通しをもちます。地域・関係のみなさまの招待は、学校運営協議会委員にその代表としてご出席いただきます。広く地域のみなさまをお呼びすることは会場の設営上、難しいことをご理解いただきますようお願いいたします。

